

沖縄観光推進ロードマップPDCA

実施結果について

(対象年度：令和6年度)



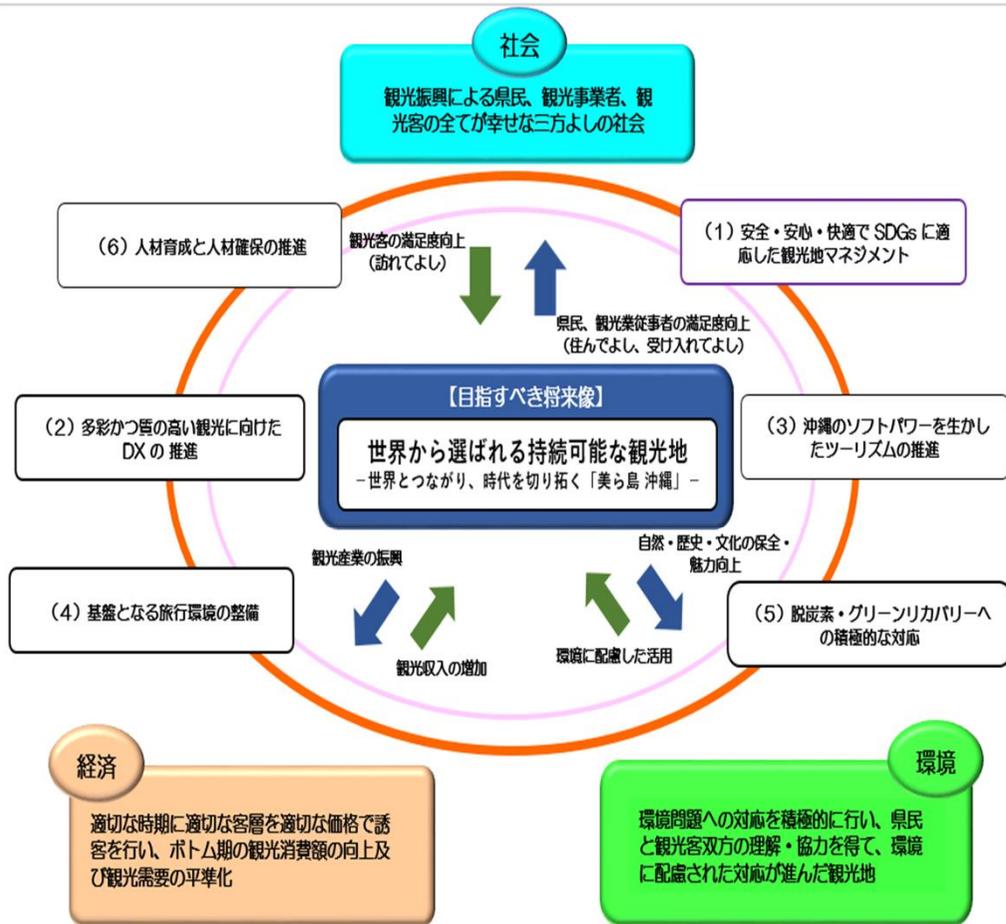
令和8年2月
沖 縄 県

目次

1	沖縄観光推進ロードマップの概要について	1
2	PDCAの実施結果について(対象年度:令和6年度)	3
3	①「主な取組」の進捗状況	4
	②「成果指標」の達成状況	5
4	PDCA検証結果の事例	6
5	検証結果から見えた課題に対する主な改善案	19
6	令和7年度 沖縄観光推進ロードマップに基づく PDCA実施スケジュール	20

1 沖縄観光推進ロードマップの概要について

第6次沖縄県観光振興基本計画の概要



県民、観光客、観光業従事者が、自然、歴史、文化を尊重し、それぞれの満足度を高めるとともに、環境容量の範囲において観光産業の成長と維持を目指すことで、沖縄経済を最適に活性化させる。

目指すべき将来像／VISION
「世界から選ばれる持続可能な観光地」
世界とつながり、時代を切り拓く「美ら島 沖縄」

計画の目標値／OUTCOMES

社会の視点

- ・県民の幸せ感90%
- ・観光事業者の満足度80%
- ・観光客の満足度80%

経済の視点

- ・観光収入1.2兆円
- ・人泊数4,200万人泊
- ・観光事業者20代平均年収280万円
- ・役職者平均年収448万円

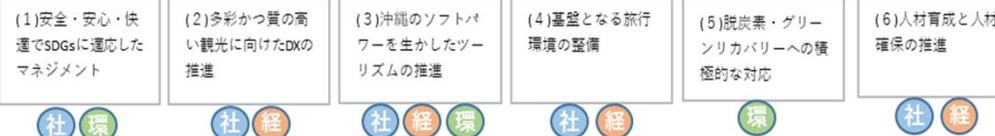
環境の視点

- ・再生可能エネルギー対応観光関連施設数100件
- ・アメリケックス廃止宿泊施設数100件
- ・「3010運動(7・20削減)」を奨励しているホテル数100件

将来像に向けた「持続可能な観光地域づくりの追求」／MISSION

県民、観光客、観光業従事者が、自然、歴史、文化を尊重し、それぞれの満足度を高めるとともに、環境容量の範囲において観光産業の成長と維持を目指すことで、沖縄経済を最適に活性化させる。

6つの基本施策の展開



上位計画 2022年(令和4年)5月策定

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画
(計画期間10年)
【36の基本施策、107の施策展開、339の施策】

基本計画 2022年(令和4年)7月策定

第6次沖縄県観光振興基本計画
(計画期間10年)
【6の基本施策、30の施策展開、85の施策】

実施計画 2023年(令和5年)3月策定

沖縄観光推進ロードマップ^o

計画期間	前期	中期	後期
	3年	3年	4年

【85の施策に紐付く目標値や取組】

沖縄観光推進戦略会議

各分野ごとの専門部会

施策評価・検証
(毎年度)

取組の推進

PDCA結果の公表

県民の意識に関する調査
社会経済情勢
県民ニーズの変化など

成果指標を用いた施策効果の検証

取組の進捗状況の確認

関係機関・団体の専門的な立場からの意見を反映

各施策・取組の
着実な推進

目標の達成

2 PDCAの実施結果について(対象年度:令和6年度)

① 「主な取組」の進捗について

ロードマップの成果指標に紐づく「主な取組」の年度別計画における活動指標(アウトプット)に対する活動実績の状況

○主な取組の進捗状況は、「順調」から「未着手」まで5区分に分類

- 「順調」 : 年度別計画どおり又は前倒しで取組を推進している(達成割合※が90%以上)
- 「概ね順調」: 年度別計画と比較して概ね取組を推進している(達成割合※が75%以上～90%未満)
- 「やや遅れ」: 年度別計画と比較して若干の遅れがある(達成割合※が60%以上～75%未満)
- 「大幅遅れ」: 年度別計画と比較して大幅に遅れている(達成割合※が60%未満)
- 「未着手」 : 年度別計画に示した活動に未着手

※達成割合について
各取組に設定している活動指標(アウトプット)の当該年度の実績値と目標値を比較

② 「成果指標」について

施策の効果を検証する際の基準や物差しとしての役割を持つ指標として設定。ロードマップでは、計画策定時の状況を表す「基準値(主にR3年度)」と、前期、中期及び後期の各最終年度(R6、9、13年度)の「目標値」を掲げている。

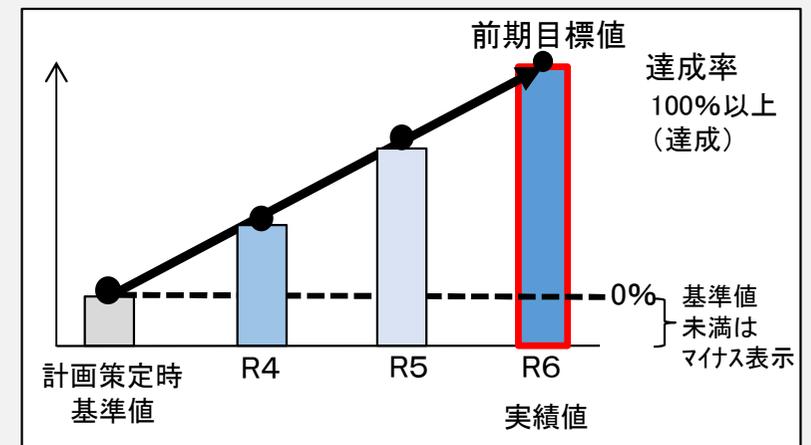
○成果指標の達成状況の判定方法は、基準値とR6実績値(直近の値)の比較

- 「前進」 : 基準値と比較して良くなっている(達成率※が0%を超える指標)
- 「横ばい」 : 基準値と比較して変わらない(達成率※が0%)
- 「後退」 : 基準値と比較して悪くなっている(達成率※が0%未満)
- 「その他」 : 目標値設定が困難等の理由により比較ができない

※達成率について

令和6年度の実績値と目標値を比較して、どの程度達成したかを示した割合

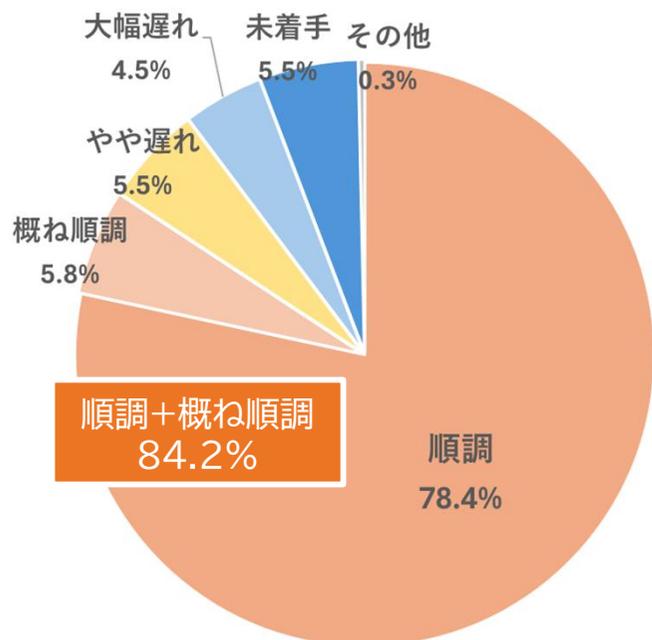
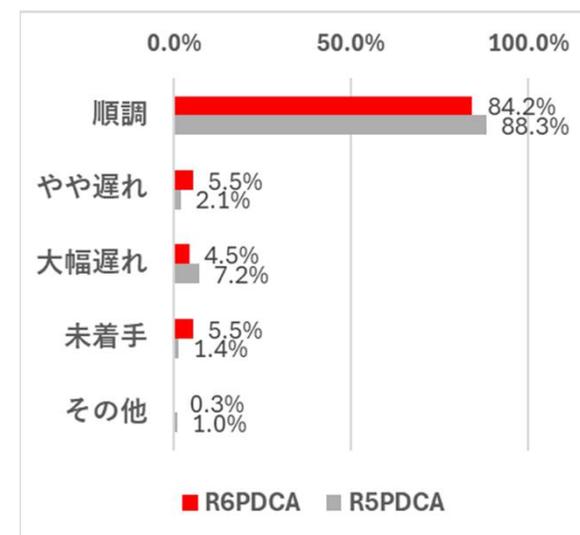
$$\text{達成率} = \frac{\text{R6実績値} - \text{基準値}}{\text{R6目標値} - \text{基準値}}$$



3 ①「主な取組」の進捗状況(全体)

- **245取組 (84.2%) が「順調」または「概ね順調」となった。** 令和5年度比では、順調の割合が減少となった。
- 一方、「**やや遅れ**」、「**大幅遅れ**」、「**未着手**」となった取組は**45取組 (15.5%)** という結果となった。令和5年度比では、「**やや遅れ**」、「**未着手**」の件数が増加している。

PDCA 対象年度	主な取組数	主な取組の達成状況						
		(順調合計)	順調		遅れ			その他 —
			順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	
R6	291	245	228	17	16	13	16	1
	100.0%	84.2%	78.4%	5.8%	5.5%	4.5%	5.5%	0.3%
参考R5	291	257	236	21	6	21	4	3
	100.0%	88.3%	81.1%	7.2%	2.1%	7.2%	1.4%	1.0%



【遅れや未着手の主な理由】

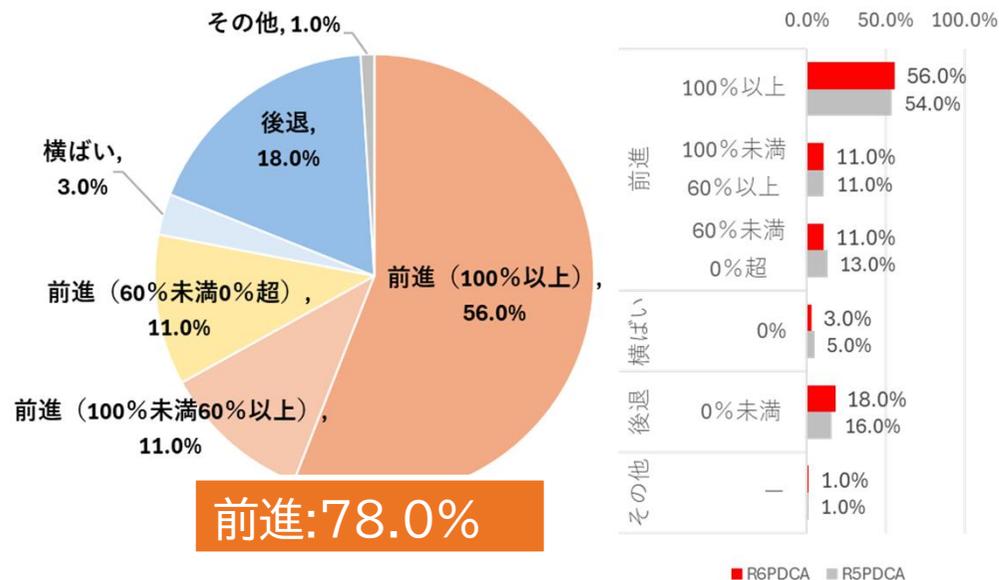
- 事業者、研修対象者等への周知不足 (3ア②2, 3イ③3ほか)
- 関係機関との調整の遅れや難航 (1ア②3, 1ア②4ほか)
- 整備に係る工法等の再検討や入札不調 (1ウ②3, 1エ①5ほか)
- 事業の終了、不採択等による未実施 (2イ③3, 3ウ②2ほか)

3 ②「成果指標」の達成状況(全体)

- **78指標 (78.0%) が前進となり、基準値を上回った。** 令和5年度比では、目標値を上回る指標は横ばいである。
- 「横ばい」、「後退」となった取組は**21取組 (21.0%)** という結果となった。

PDCA 対象年度	成果指標数 ※1	成果指標の達成状況								
		前進			横ばい	後退	その他			
		前進合計	目標値に対する実績値の達成率					0%	0%未満 ※2	-
			100%以上	100%未満 60%以上	60%未満 0%超	0%	0%未満 ※2			
R6	100	78	56	11	11	3	18	1		
	100.0%	78.0%	56.0%	11.0%	11.0%	3.0%	18.0%	1.0%		
参考 R5	100	78	54	11	13	5	16	1		
	100.0%	78.0%	54.0%	11.0%	13.0%	5.0%	16.0%	1.0%		

※ 割合で算定されない指標は「達成」もしくは「未達成」とし、目標値と基準値を踏まえ、「前進」、「後退」に区分



成果指標の前進要因の例

- 観光庁が推進している「心のバリアフリー」認定制度については、受入環境整備のためのセミナー開催やアドバイザー派遣の取組等も奏功し、認定件数の増に繋がった。(1オ②,1オ④)
- プロモーションが奏功したことや、コロナ後の観光需要の回復により、年間旅客数や就航便数の増に繋がった。(4ア①, 4イ①など)

成果指標の後退要因の例

- 少子化や物価高等の影響により、他地域との競争が激化している。(3オ①)
- 空手イベント参加者以外の一般層への周知が不十分で、認知度の増に繋がっていない。(3カ②)

4 PDCA検証結果の事例

施策展開 1-エ	レスポンスブルツーリズムの推進	7
施策展開 1-オ	ユニバーサルツーリズムの推進	8
施策展開 2-ア	ターゲットマーケティングと効率的なプロモーションの推進	9
施策展開 2-イ	デジタル化・観光DX・ICTの活用による利便性の向上	10
施策展開 3-ウ	地元の食材等を活用した食と土産品の品質向上	11
施策展開 3-エ	マリンタウンMICE エリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興	11
施策展開 3-オ	教育旅行・交流の推進	12
施策展開 3-カ	空手ツーリズムの推進	12
施策展開 4-ア	基盤となる旅行環境の整備 [空港]	13
施策展開 4-イ	基盤となる旅行環境の整備 [港湾]	14
施策展開 4-ウ	基盤となる旅行環境の整備 [観光二次交通]	15
施策展開 5	脱炭素・グリーンリカバリーへの積極的な対応	16
施策展開 6-ア	質の高いサービスを提供できる観光人材の育成・確保	17
施策展開 6-イ	観光業界における雇用環境の改善	18

【施策展開】1-エ レスポンシブルツーリズムの推進

① 世界自然遺産や自然公園の適正管理

成果指標

世界自然遺産関係自治体の入域観光客数（国頭村、大宜味村、東村）

目標値

—

実績値

—

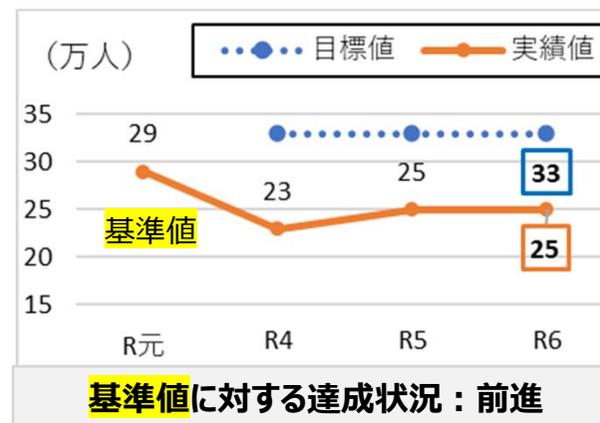
達成率

—

※関係者と調整の結果、
ロードマップ中期において、指標を設定

成果指標

世界自然遺産関係自治体の入域観光客数（竹富町（西表島））



目標値

33万人以内

実績値

25万人

達成率

達成

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計5	4	—	—	1	—	—

《順調》

- 世界自然遺産保全・適正利用推進事業
（観光客の受入容量のデータ分析）（1I①1）
- 国、教育機関、研究機関等と連携したモニタリング調査の実施（1I①3）
- 県民や観光客への生物多様性の保全やマナー・ルールの啓発（1I①4）等

《大幅遅れ》

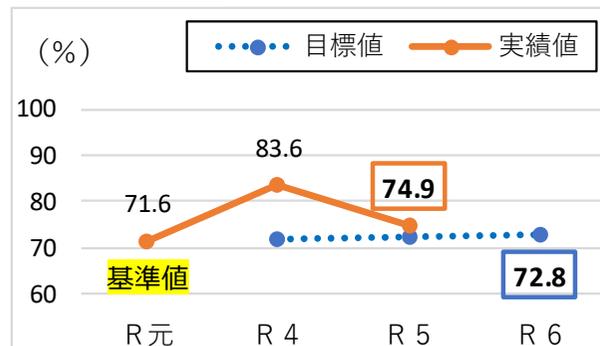
- 自然公園施設の整備（1I①5）

【施策展開】1-オ ユニバーサルツーリズムの推進

① 移動時のユニバーサルデザインの推進

成果指標

路線バス全体におけるノンステップバスの普及割合



基準値に対する達成状況：前進

目標値

72.8%

実績値

74.9% (※)

達成率

275.0%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 2	1	—	—	1	—	—

《順調》

■ 「路線バス全体におけるノンステップバスの普及」に関する調査 (1オ①1)

《大幅遅れ》

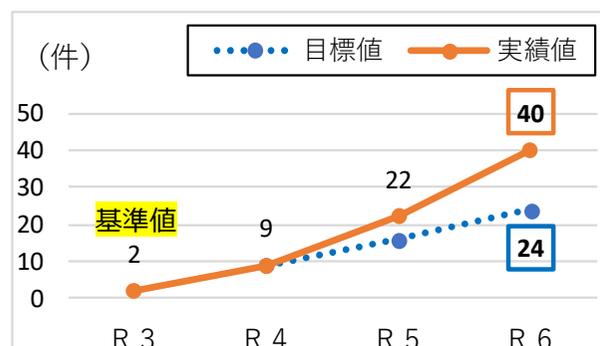
■ 公共交通利用環境整備（シームレスな陸上交通体系構築事業）(1オ①2)

※PDCA検証時にはR6実績値が確定していなかったため、達成率や達成状況はR5実績値との比較。

② 宿泊施設におけるユニバーサルデザインの推進

成果指標

観光庁認定「心のバリアフリー」認定ホテル数



基準値に対する達成状況：前進

目標値

24件

実績値

40件

達成率

172.7%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 1	—	1	—	—	—	—

《概ね順調》

■ ユニバーサルツーリズムの推進 (1オ②1)

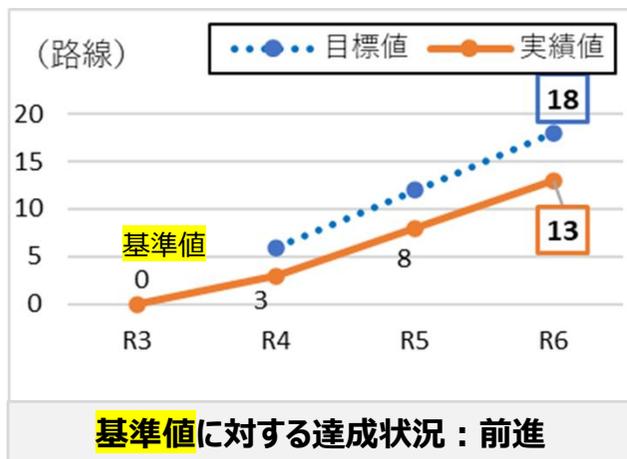
【施策展開】2-ア ターゲットマーケティングと効率的なプロモーションの推進

③ 多様な市場に対応した効果的な誘客活動の展開

成果指標

路線数（または就航都市数）

【国際線】



目標値

18

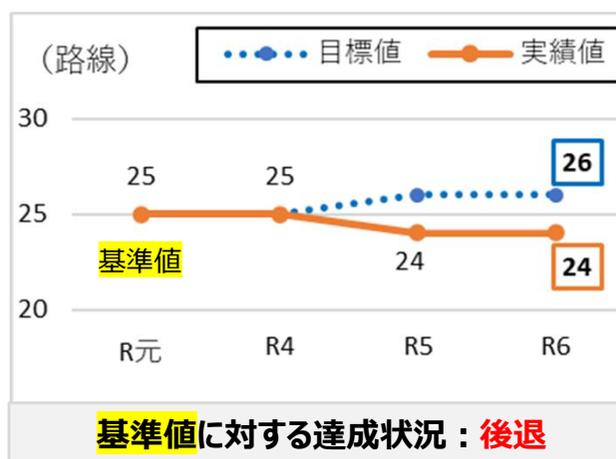
実績値

13

達成率

72.2%

【那覇空港】



目標値

26

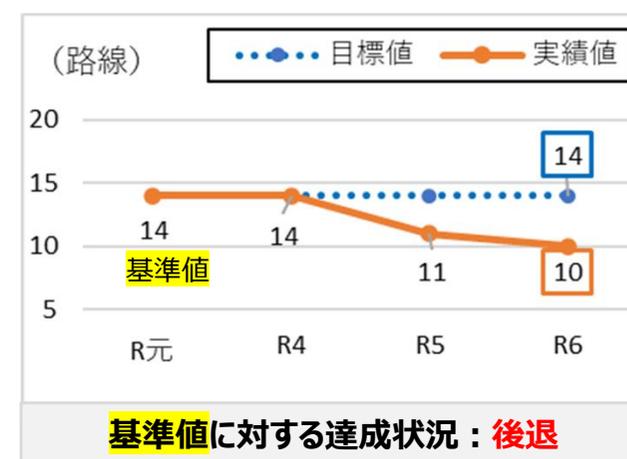
実績値

24

達成率

-100.0%

【離島空港】



目標値

14

実績値

10

達成率

未達成

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 3	3	—	—	—	—	—

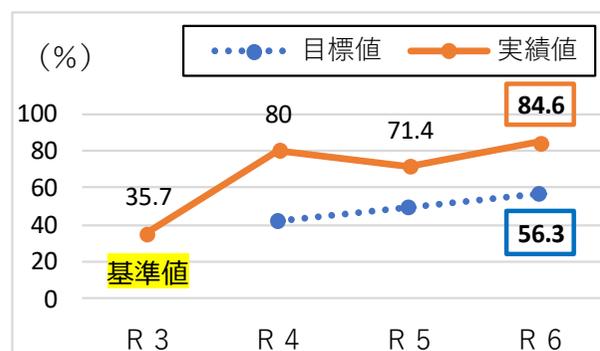
《順調》

- 国内需要安定化事業（2ア③1）
- 沖縄観光グローバル事業（海外重点市場）（2ア③2）
- 沖縄観光グローバル事業（戦略開拓市場等）（2ア③3）

【施策展開】2-1 デジタル化・観光DX・ICTの活用による利便性の向上

② ICT・通信インフラを拡充した観光施設等の受入れ体制構築

成果指標 観光施設におけるコンタクトレス決済普及率



基準値に対する達成状況：前進

目標値
56.3%

実績値
84.6%

達成率
238.0%

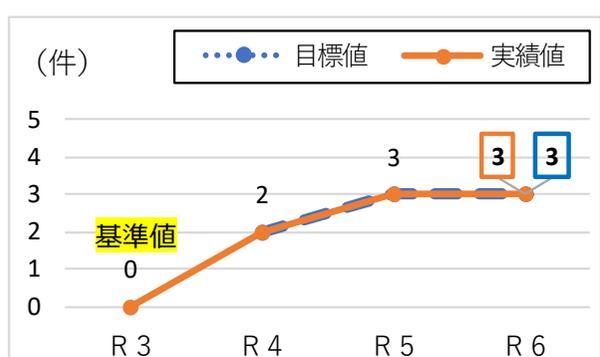
主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 3	3	—	—	—	—	—

《順調》

- コンタクトレス決済端末機の普及促進 (21②1)
- 産業DXの推進に向けた機運醸成 (21②2)
- 観光情報のデジタル化推進 (21②3)

④ リアルタイムな観光情報の提供

成果指標 リアルタイムな情報をオープンデータ化して公開している観光施設数



基準値に対する達成状況：前進

目標値
3件

実績値
3件

達成率
100.0%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 3	3	—	—	—	—	—

《順調》

- 観光情報基盤構築事業 (21④1)
- 外国人観光客向けリアル情報の発信 (21④2)
- オープンデータ活用基盤の構築及び活用促進 (21④3)

【施策展開】3-ウ 地元の食材等を活用した食と土産品の品質向上

③ 県産品の利用や地産地消の推進

成果指標 宿泊施設において提供される食事で、県内で生産・製造された食料品を利用している施設割合



目標値
94.0%

実績値
100.0%

達成率
3100.0%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 2	2	—	—	—	—	—

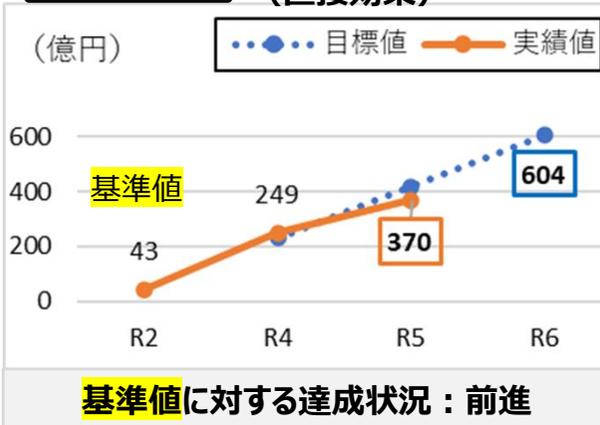
《順調》

- 「宿泊施設において提供される食事で、県内で生産・製造された食料品を利用している施設」に関する調査 (3ウ③1)
- 県内ホテル等での地産地消の推進 (3ウ③2)

【施策展開】3-エ マリントウンMICE エリアの形成を核とした戦略的なMICEの振興

① MICE振興とビジネスツーリズムの推進

成果指標 MICE開催による経済波及効果 (直接効果)



目標値
604億円

実績値
370億円 (※)

達成率
58.3%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計6	2	1	—	3	—	—

《順調》

- MICE開催実態調査 (3I①2)
- MICE振興にかかる普及啓発活動 (3I①4) 等

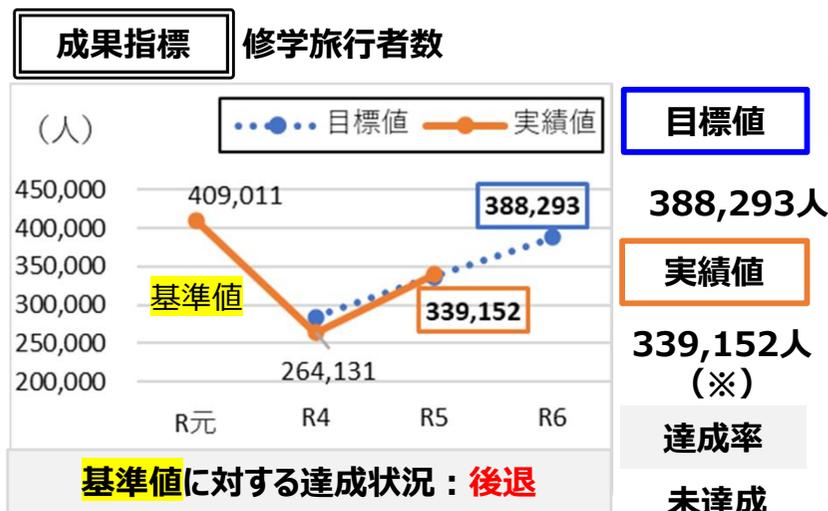
《大幅遅れ》

- OCVB等と連携した国内外での誘致活動強化 (3I①1)
- MICE誘致・開催・歓迎支援の実施(インセンティブ・コンベンション) (3I①3) 等

※PDCA検証時にはR6実績値が確定していなかったため、達成率や達成状況はR5実績値との比較

【施策展開】3-オ 教育旅行・交流の推進

① 沖縄ならではの教育旅行、エデュケーショナルツーリズムの展開



主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計3	3	—	—	—	—	—

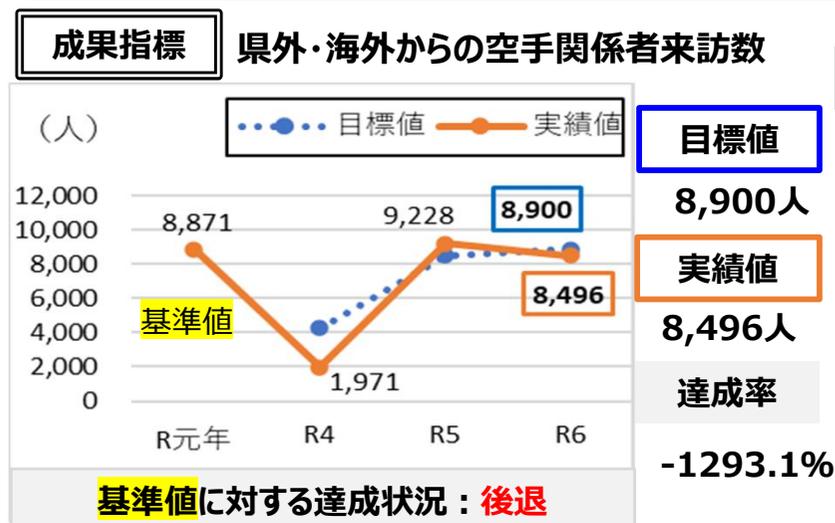
《順調》

- 教育旅行推進強化事業 (3オ①)
 - 国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区内施設）の管理運営 (3オ②)
 - 国営沖縄記念公園（首里城地区内施設）及び
県営首里城公園の管理運営 (3オ③)
- 等

※PDCA検証時にはR6実績値が確定していなかったため、達成率や達成状況はR5実績値との比較

【施策展開】3-カ 空手ツーリズムの推進

③ 沖縄空手世界大会の定期開催等を通じた国際交流



主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計3	1	—	2	—	—	—

《順調》

- 沖縄空手の海外普及促進とグローバルネットワークの構築 (3カ③2)

《やや遅れ》

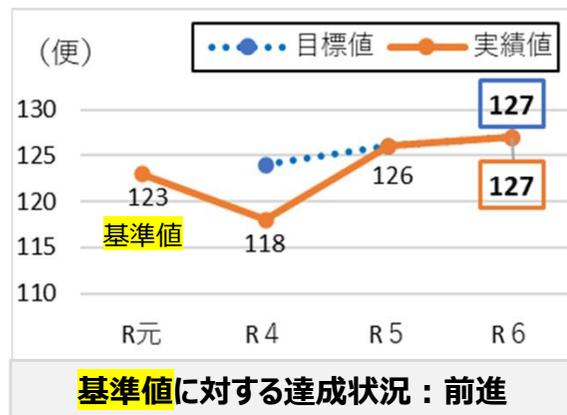
- 世界レベルの大会や国際的なイベントの実施 (3カ③1)
- 沖縄空手を通じた国際交流 (3カ③3)

【施策展開】4-ア 基盤となる旅行環境の整備 [空港]

① 那覇空港のさらなる機能強化

成果指標

那覇空港の県外就航便数



目標値

実績値

達成率

127便

127便

100.0%

主な取組

順調

やや遅れ

合計 5

4

1

《順調》

- 国内需要安定化事業 (4ア①1)
- 利便性・安全性向上に係る施設整備 (4ア①4) 等

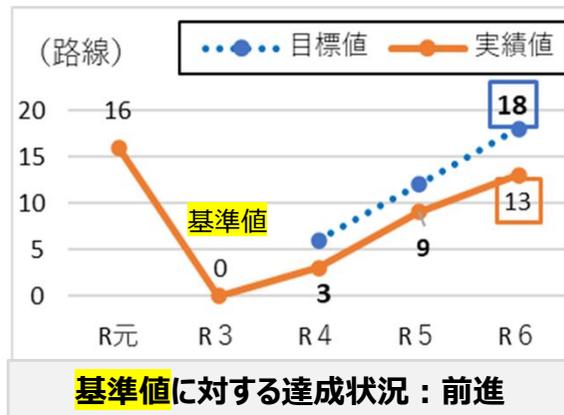
《やや遅れ》

- 那覇空港立体駐車場の拡張整備 (4ア①5)

② 国際路線の拡充に向けた取組強化

成果指標

那覇空港、下地島空港、新石垣空港の国際路線数 (就航都市数)



目標値

実績値

達成率

18路線

13路線

72.2%

主な取組

順調

合計 3

3

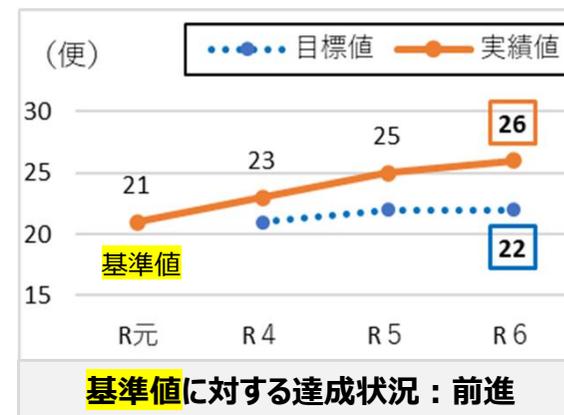
《順調》

- 沖縄観光グローバル事業 (4ア②1)
- 国際旅客ハブの形成 (4ア②2)
- CIQの常設化及び運営体制の強化 (4ア②3)

③ 離島空港の活用

成果指標

離島空港の就航便数 (うち、県内便は除く)



目標値

実績値

達成率

22便

26便

500.0%

主な取組

順調

概ね順調

合計 3

2

1

《順調》

- 離島観光活性化促進事業 (4ア③1)
- 伊平屋空港の整備 (4ア③3)

《概ね順調》

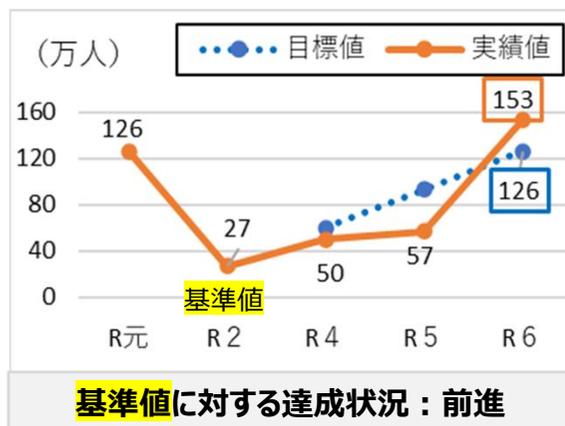
- 離島空港の維持補修・機能向上整備 (4ア③2)

【施策展開】4-イ 基盤となる旅行環境の整備 [港湾]

① 那覇港の人流機能の強化

成果指標

那覇港の年間旅客数



目標値	実績値	達成率
126万人	153万人	127.3%

主な取組	順調	やや遅れ
合計 2	1	1

《順調》

- 戦略的クルーズ観光推進事業 (4イ①)

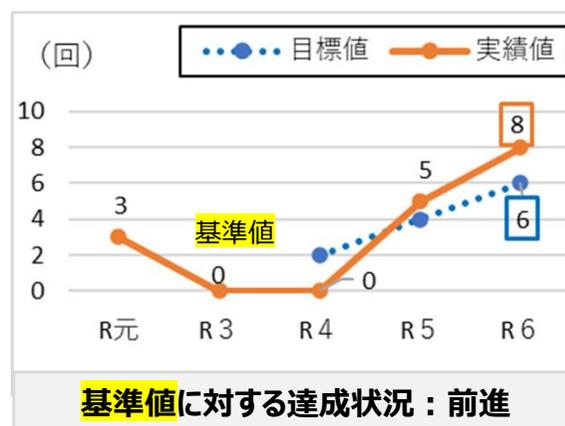
《やや遅れ》

- クルーズ船の受入体制の構築 (4イ②)

② 中城湾港の人流機能の強化

成果指標

中城湾港のスーパーヨット寄港数



目標値	実績値	達成率
6回	8回	133.3%

主な取組	順調	概ね順調
合計 4	3	1

《順調》

- クルーズ船寄港地の形成 (4イ②)
- 東部海浜開発事業の推進 (4イ④) 等

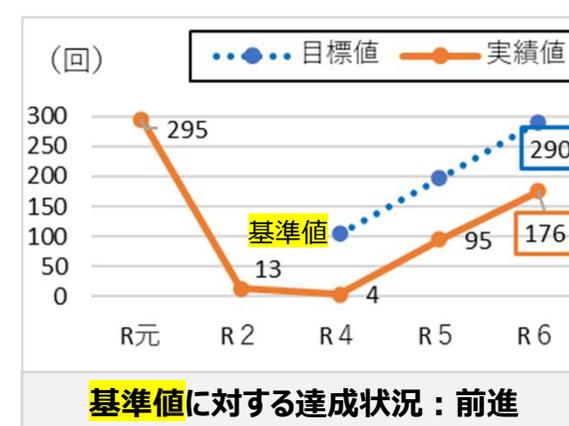
《概ね順調》

- スーパーヨット受入環境の整備 (4イ③)

③ 圏域の拠点港湾等の機能強化

成果指標

本部港・平良港・石垣港のクルーズ船寄港数



目標値	実績値	達成率
290回	176回	58.8%

主な取組	順調	やや遅れ	未着手
合計 7	5	1	1

《順調》

- 戦略的クルーズ観光推進事業 (4イ③ 1)
- 離島港湾整備事業 (4イ③ 3) 等

《やや遅れ》

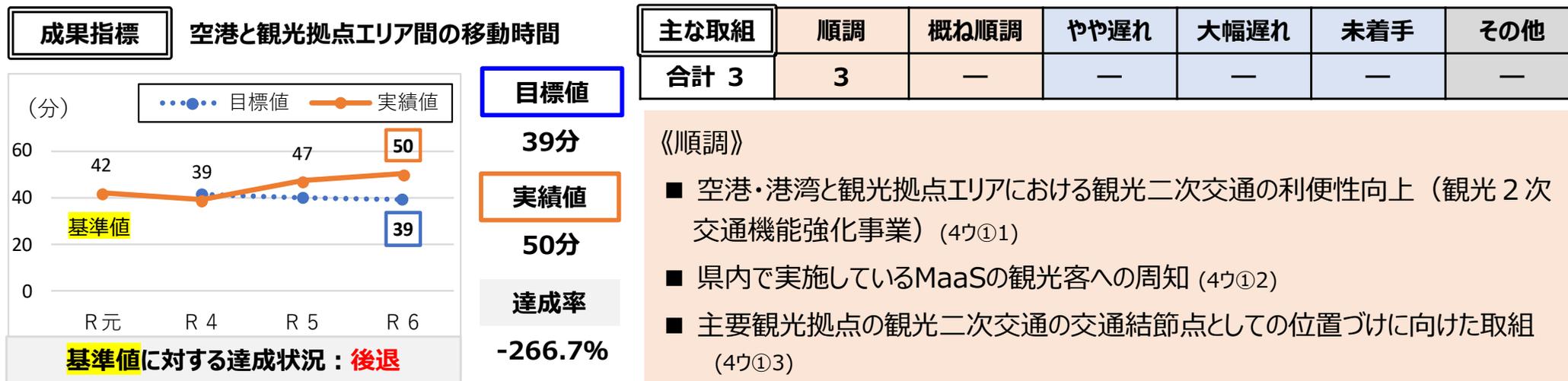
- 離島港湾の利便性向上推進事業 (4イ③ 4)

《未着手》

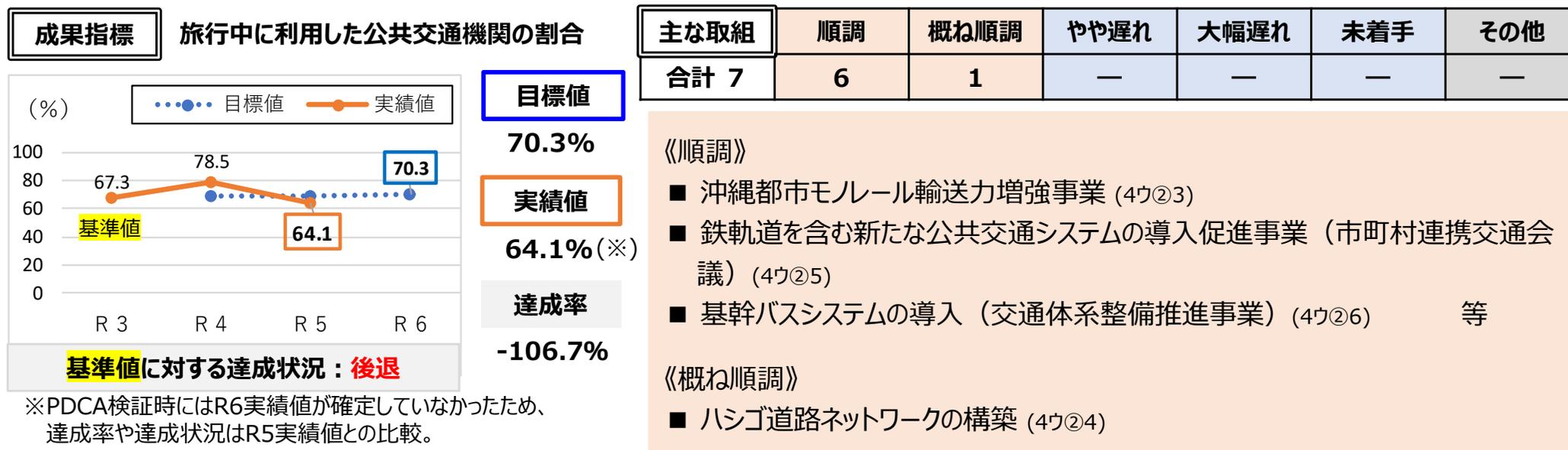
- 離島航路運航安定化支援事業(4イ③ 5)

【施策展開】4-U 基盤となる旅行環境の整備 [観光二次交通]

① 空港・港湾と観光拠点エリアにおける観光二次交通の利便性向上

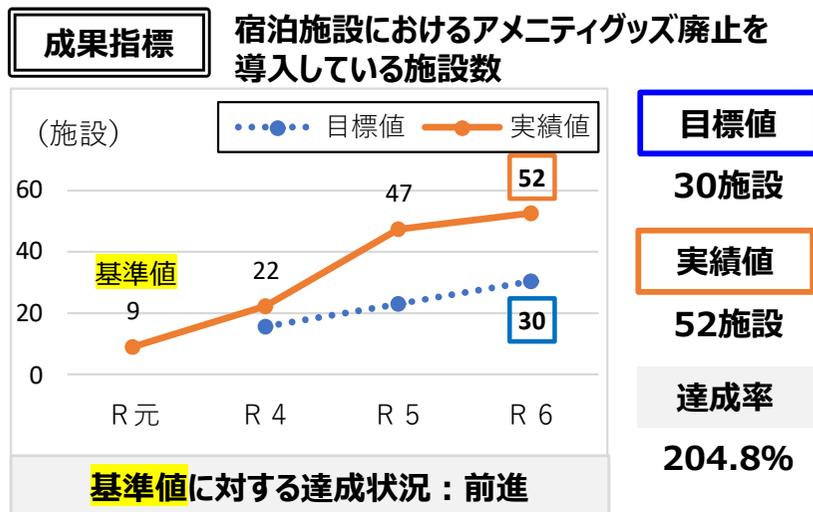


② 観光二次交通の利用促進



【基本施策】5 脱炭素・グリーンリカバリーへの積極的な対応

② 脱プラスチック社会の推進

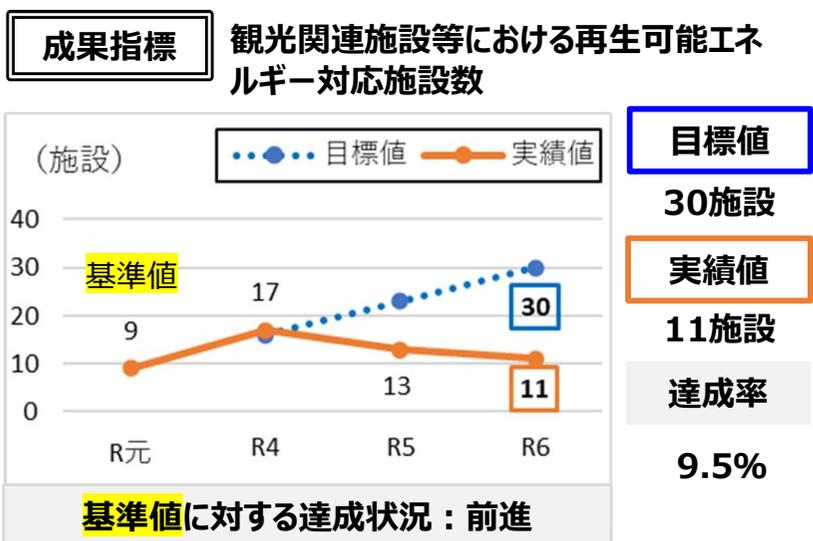


主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 3	3	—	—	—	—	—

《順調》

- 「宿泊施設におけるアメニティグッズ廃止を導入している施設」に関する調査 (5②1)
- 環境保全啓発事業（出前講座等による環境保全活動の促進）(5②2)
- プラスチック問題対策普及啓発 (5②3)

④ カーボンニュートラルの推進



主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 4	3	—	—	1	—	—

《順調》

- 地域特性に合ったクリーンエネルギーの導入拡大 (5④2)
- インセンティブの導入等 (5④3) 等

《大幅遅れ》

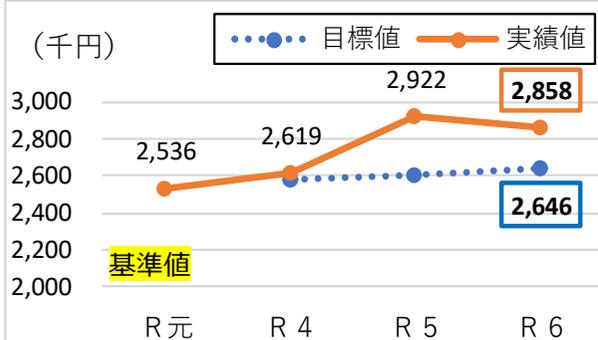
- EVバスの導入促進 (5④4)

【施策展開】6-ア 質の高いサービスを提供できる観光人材の育成・確保

① 多彩で質の高いサービスを提供できる観光人材の育成・確保

成果指標

観光事業者（正社員・正規職員）
20代平均年収



基準値に対する達成状況：前進

目標値
2,646,052円

実績値
2,857,542円

達成率
292.3%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 11	9	2	—	—	—	—

《順調》

- 企業の人材育成研修への支援強化 (6ア①3)
- UJIターンの促進 (6ア①10)
- 観光人材確保支援事業 (6ア①11)

等

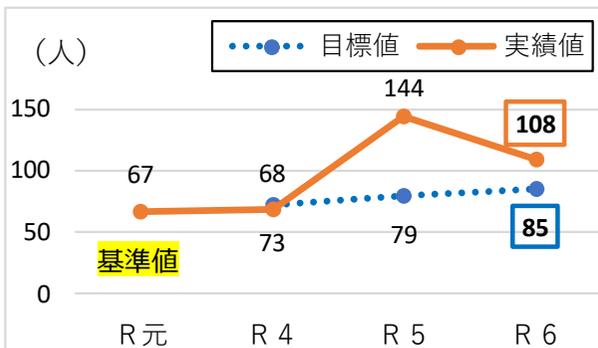
《概ね順調》

- 若年無業者等職業基礎訓練事業 (6ア①8)
- 就業意識向上及び産業理解の促進（セミナー等の開催）(6ア①9)

② 官民一体となった就職説明会への出展と観光業界のインターンシップの推進

成果指標

県内の観光を専攻する大学生・専門学校生の
県内観光事業者へのインターンシップ
派遣数



基準値に対する達成状況：前進

目標値
85人

実績値
108人

達成率
227.8%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 8	4	2	1	—	1	—

《順調》

- 国や県他部局が実施する取組の周知 (6ア②2)
- インターンシップの推進 (6ア②3)

等

《概ね順調》

- 就業意識向上及び産業理解の促進（インターンシップの実施）(6ア②4)
- 沖縄県キャリアセンターにおける総合的支援 (6ア②8)

《やや遅れ》

- 沖縄型総合就業支援拠点の運営 (6ア②5)

《未着手》

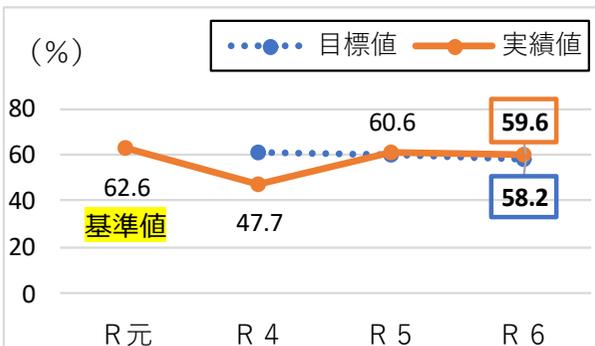
- 地域巡回によるマッチング機会の提供(6ア②6)

【施策展開】6-1 観光業界における雇用環境の改善

② 雇用の安定化

成果指標

観光事業者（正社員・正規職員）新規学卒採用後3年以内離職率



基準値に対する達成状況：前進

目標値
58.2%

実績値
59.6%

達成率
68.2%

主な取組	順調	概ね順調	やや遅れ	大幅遅れ	未着手	その他
合計 7	5	—	—	—	2	—

《順調》

- 企業が従業員に行う奨学金返還支援の取組に対する支援 (61②4)
- 非正規労働者処遇改善事業 (61②5)

等

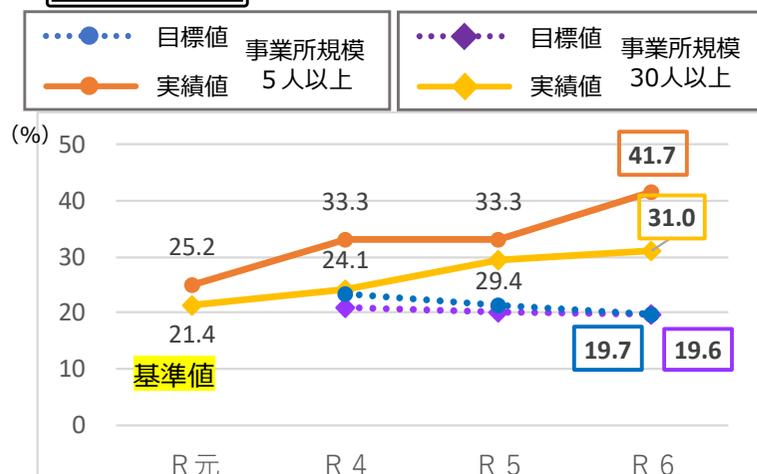
《未着手》

- 若年者の職場定着支援（企業への個別支援）(61②6)
- 若年者の職場定着支援（セミナーの開催）(61②7)

③ 正規雇用の促進

成果指標

観光事業者の常用労働者におけるパートタイム労働者比率



基準値に対する達成状況：後退

事業所規模	目標値	実績値	達成率
5人以上	19.7%	41.7%	-300.0%
30人以上	19.6%	31.0%	-533.3%

主な取組	順調	未着手
合計 5	4	1

《順調》

- 企業への専門家派遣や研修費用助成 (61③3)
- 企業の人材確保支援 (61③4)

等

《未着手》

- 若年者の正規雇用及び定着への支援 (61③5)

5 検証結果から見えた課題に対する主な改善案

(1) 観光客数の回復・拡大に対応した、安全・安心・快適な受入体制の強化

改善案

- ・観光客の立場を疑似体験する観光危機対応訓練の実施
- ・多言語コンタクトセンターとおきなわ医療通訳サポートセンターの統合
- ・沖縄県版サステナブルツーリズムのあり方の設定及び周知啓発

(2) DX活用による情報発信強化、業務の効率化

改善案

- ・観光客の問い合わせに対応するチャットボットの正確性向上
- ・SNS等を活用した情報発信による認知度向上
- ・ITツール等の活用による調査パフォーマンスの向上

(3) 多様化する観光ニーズへの対応

改善案

- ・琉球文化、世界自然遺産等の独自性・ストーリー性のあるコンテンツ発信
- ・高付加価値層をターゲットとしたプロモーションの強化、FAMツアーの実施

(4) 観光需要の平準化

改善案

- ・閑散期も楽しめるコンテンツ掘り起こし
- ・修学旅行の分散化、MICE開催時におけるおもてなし支援メニューの充実

(5) 観光産業を支える人材の確保・育成

改善案

- ・中間管理職を含めたキャリアアップ研修の充実
- ・職場見学ツアーや職業体験イベント等による観光業の魅力発信の強化